

平成 26年5月

骨塩定量測定報告書変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 この度、骨塩定量測定報告書につきまして、「原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)」に準拠し、報告書の内容を変更させていただきますので、ご案内致します。
 従来よりご利用いただいております諸先生方には大変ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

***** 記 *****

■骨塩定量における男性基準値変更

「原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)」に準拠し、骨塩定量の男性基準値を変更させていただきます。(報告書裏面に掲載)

	YAM値	YAM 80%値	YAM 70%値
新	2.984	2.387	2.089
旧	2.907	2.326	2.035

■報告書変更

《新報告書》

骨塩定量測定 (DIP法) 報告書

患者コード
患者名
カルテNo
科目

診療機関名
性別
年齢
才
入院・外来

撮影日
受付日
報告日

骨塩量 (m-BMD)

骨塩量経過観察

骨密度(ΣGS/D)から骨塩量(m-BMD)へ表記を変更します。

・男性基準値のプロット範囲を変更します。
・男女 MEAN 値の表記から、男女 YAM 値 (70%・80%) に表記を変更します。

ΣGS/D から m-BMD へ表記を変更します。

骨塩量 (m-BMD)

YAM 値比 %
MCI 値
左・右

撮影年月日
撮影日
受付日
報告日

検査責任者
次回検査推奨時期

FML

■報告書変更日

平成 26年6月2日 (月) 報告分より

以上

14-0505